



看護実践・教育のための測定用具ファイル 開発過程から活用の実際まで 第3版

監修：舟島なをみ／医学書院

定価：本体 5000 円＋税／TEL：03-3817-5657

●わが国の看護教育学における測定用具開発の歴史は、20 年を超えた。本書はその解説書の第3版。新たに開発された質的帰納研究の成果による14の測定用具を加え、実践者の支援、及び自己評価に、測定用具使用の利便性をより高めるため版を改めた。「看護実践の質」「看護職の役割遂行状況」「教育活動の質」「学生の自己評価を支援する」等々、それぞれの特徴、開発過程、活用方法を詳述する。教育者、研究者必携。

ベナー 看護実践における専門性 達人になるための思考と行動

著：P. ベナー, C. タナー, C. チェスラ／訳：早野 ZITO 真佐子／医学書院

定価：本体 5800 円＋税／TEL：03-3817-5657

●長年経験を重ねた看護師でも、実践でのスキルレベルはさまざまに異なる。「熟練したノウハウは、単なる知識の適用ではなく、それ自体が1つの知識の形態だ」（「はじめに」より）。本書は、ベストセラー『ベナー看護論——初心者から達人へ』で明らかにされた看護師のスキル獲得の5段階（ドレイファスモデル）をふまえ、アリストテレスのいう「ネフローシス」——優れた実践者が行う実際の論証を、さまざまな看護師のナラティブから掘り起こす。



出生と死をめぐる生命倫理 連続と不連続の思想

著：仁志田博司／医学書院

定価：本体 2700 円＋税／TEL：03-3817-5657

●産婦人科医として生命誕生に立ち合い、一方で超低出生体重児や予後不良の児への対応に医学的判断と倫理的対応を求められる。著者による予後不良新生児への治療方針、「仁志田の基準」は、米国のそれに「現在行なっている以上の治療は行なわず、一般的養護に徹する（緩和的医療）」の1段階を、「すべての治療を中止する（看取りの医療）」の前に加えた。宇宙の命の連続性のなかで、ある命を切り離す決断を下すとき、医療者はその痛みを感じる「あたたかい心」を欠いてはならないと語る。

研修設計マニュアル 人材育成のためのインストラクショナルデザイン

著：鈴木克明／北大路書房

定価：本体 2700 円＋税／TEL：075-431-0361

●インストラクショナルデザイン（ID）とは、教育設計学。現状と目標のギャップを埋め、改善を重ねて徐々に目標に近づく「体系的アプローチ」を根幹とし、目標達成の確認を重視する。本書には「何を学んだのかわからないままに終わる研修を脱皮するためのノウハウが盛り込まれています」（「はじめに」より）。「教えないで学べる研修」からスタートする人育て。本書を読み進めること自体がIDの予習となる。

